

第8回 プラネタリーヘルス（1月16日木曜日）

こんにちは。

長崎大学人、河野茂です。

本日は、2020年の年頭にあたり、

<長崎大学は「プラネタリーヘルス（地球の健康）」のために貢献する大学>

とう学長のコンセプトを宣言しましたが、沢山のご意見をいただきました。

教育学部のある先生からは、プラネタリーヘルスというコンセプトを基に、

研究組織を「学域」として定めたメリットを活かしてカリキュラムのユニットを

つくるなどの方法の可能性等を指摘いただきました。

教育学部の松元先生からも、「プラネタリーヘルス」には、子どもの心の健康を

保つために、教育にも（教員養成にも）大いに出番があるというコメントをいただきました。

ありがとうございました。

また、ある名誉教授の先生からは、プラネタリーヘルスを提唱した

ロックフェラー財団の理事長の Judy Rodin などの資料を

教えてもらいました。

<https://www.rockefellerfoundation.org/about-us/news-media/planetary-health/>

熱帯医学の神谷先生からは、ご自身がお書きになった

国際保健用語集<プラネタリーヘルス>の HP を紹介していただきました。

<https://seesaawiki.jp/w/jaih/d/%a5%d7%a5%e9%a5%cd%a5%bf%a5%ea%a1%bc%a5%d8%a5%eb%a5%b9>

その他、多くの方々に賛同や激励のメールをいただきました。

この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

プラネタリーヘルスというキーワードが長崎大学の持つ知を集積、統合して、

新しい世界を次々と産み出す契機となることを願ってやみません。

私も、まだまだ勉強不足です、ぜひ、いろいろ教えてください。

本学の未来のために、建設的なご意見をよろしくおねがいします。